



市民のひろば

掲示板

【参加費】全6回 8千円
【申込み・問い合わせ先】
One(光明)
☎090・9777・9310



(山田高校マンガ部)

フラダンス教室

4〜6月の3カ月、月に2回の教室で1曲完結！ぜひフラダンスを体験してみませんか？初心者も大歓迎です。楽しく運動不足を解消しましょう！

【日時】

4月2日(木)・16日(木)

13時30分〜14時30分

※5・6月の開催日は後日決定

【場所】

香美市立中央公民館

農業機械を

探しています！

香美市地区耕作放棄地活用協議会(通称「クワフル」)では、稲作用の農業機械(トラクター・田植え機・畦塗り機など)のご寄付を募っています。まだ動くのに使われなくなった農業機械を、耕作放棄地で活用したいと考えていますので、ぜひご連絡ください。

【問い合わせ先】

クワフル(黒石)
☎090・2891・1521

おたんじょうびおめでとう

今月満1〜3歳の誕生日を迎えるお子さんを紹介します。

ご応募をおまちしています♪



©やなせたかし
カミメディア

※◎は土佐山田町、◎は香北町、◎は物部町です。

申し込みは誕生月の前月1日まで。

☎総務課 ☎53-3112

かみめぐり 香美を廻る体験博

プログラム提供者(プレイヤー)大募集!

香美市の自然や魅力を活かした体験プログラムが楽しめる「かみめぐり香美を廻る体験博」では、次回の開催に向けて、ご自身で企画した体験プログラムを実施していただけるプレイヤーの方を募集しています。

香美市の歴史・文化・自然・暮らしなどの魅力を、つくり手自身が参加者に届ける体験イベントです。事業や活動、得意なことなどを活かして、参加者を迎える体験プログラムを実施してみませんか？

詳細については、まずはお気軽にお問い合わせください♪

募集内容

香美市の魅力を活かした体験プログラムの企画・運営・実施(企画、参加者の受付、当日の進行までを含む)
※ 事業者・個人は問いません。

イベント実施期間(予定)

9月19日(土)〜12月6日(日)

役割分担について

事務局は、イベント全体の取りまとめを行います。各体験プログラムは、プレイヤーが実施者として、企画、パンフレット・ウェブサイト用の原稿作成、参加者募集、当日の開催までを行います。

なお、プログラムの企画や実施にあたっては、事務局が必要に応じてサポートを行います。

応募条件

- かみめぐりの取組に関心があり、意欲をもって取り組める方
自身でプログラムの企画・運営・実施ができる方
事前ワークショップへの参加(必須)
年3回程度の運営関連の会合への参加
開催期間中、事務局とLINEまたはメールで連絡が取れる方

申込締切

4月16日(木)

※ 応募多数の場合は、選考によって決定する場合があります。

問い合わせ先

かみめぐり事務局(担当:恒石)
☎0887-52-8606

だが、仏公使レオン・ロッシュは、強行に出て「下手人20名の処刑、遺族扶助料10万ドル、日本大官の挨拶、土佐藩主の謝罪、今後の土佐人の居留地への立ち入り禁止」の5項目の即決を迫った。朝廷側では内外多事の際であり、土佐兵20名に切腹を命じざるを得なかった。壮烈な切腹は11名で止められたが、順はクジで決めたいから、12番以降の者の心境やいかに。隊長命令で発砲した部下で許された9名に、土佐山田西野地の垣内徳太郎、高知潮江の横田辰五郎がおり、それぞれに実録を残している。横田は西本町の宇賀家の母方の曾祖父で、実録が宇賀家に残る。藩では9名を幡多郡入田村へ流罪としたが、明治天皇即位の大礼に特赦となった。

土佐藩兵は希望者から討幕軍を編成した。「尊王攘夷」とは、天皇家を中心に欧米を討って新生日本を確立する考え方である。一方欧米は、アフリカから東洋への植民地獲得のための進出であった。文化の遅れた野蛮人から、武力を背景に利益の搾取を狙ったもので、理不尽で傲慢な事件の余波があった。世は大政奉還から朝廷政治へ、仏・蘭・露・米・英は軍艦を派遣し、標的日本に自国の利益を求めた群狼がうろついていた。土佐藩でも砲台を構築し、山嶺師をも海岸防備に動員して大騒ぎをしていた頃のこと、このことを知り、驚いたので紹介してみた。

(香美市文化財保護審議会・岡村)



No.225

ナッタパット・チャイタイ

私はナッタパット・チャイタイと申します。高知工科大学と国際交流協定を結ぶタイのカセサート大学から、研究交流プログラムの一環として派遣され、2025年8月〜12月までの4カ月間、特別研究学生として香美市に滞在しました。

現在は、タイ東部のカセサート大学シラチャ・キャンパスに戻り、ロボット・自動化システム工学を専攻しています。私の故郷は、タイの首都バンコクで、豊かな食文化と温かい雰囲気の街並みでありながらも、活気ある都市として知られています。

私が日本への留学を決意した理由は、とりわけロボット分野において高度な研究環境のもとで経験を積み、日本の優れた教授やエンジニアから学びたいと考えたからです。来日前から、日本の技術力や文化、そして人々の優しさに深い感銘を受けていました。

特に香美市での滞在中、自然に囲まれた前向きな雰囲気と、自然に囲ま

れた穏やかさが印象に残りました。また、地域の皆さんが非常に親切であることを実感しました。バンコクの忙しい生活とは異なり、香美市での生活はゆったりとしており、快適に過ごすことができました。研究においても集中して取り組むことができ、私自身の成長につながる貴重な経験となりました。
高知で特に楽しかったことは、地元の自然を散策したことや地域の方々との交流です。そして、郷土料理の中で一番のお気に入り、鰹のタタキを塩やレモンを搾って食べることでした。このような経験は、私の滞在を有意義で忘れがたいものにしてくれました。
香美市の皆さんには、滞在中の温かいおもてなしと親切に心から感謝しています。香美市で生活し、学ぶ機会を与えていただいたことを、本当にありがたく思っています。香美市での思い出は、いつまでも大切にしていきたいです。

▼大阪市の戎橋で撮影



新 第56回 泉州堺事件

香美探訪記



「堺事件？」日本史で習ったことがあるような？この記事は「土佐山田町史」に発見し、少し驚いた。その内容は以下のようである。

国内は、戊辰の役の中、土佐藩迅衝本隊は、「錦の御旗」を高く掲げて江戸へ進撃中である。後詰め長州藩兵は兵庫、薩摩藩兵は大坂、土佐藩兵は堺を警備していた。慶応4年(1868)旧暦2月15日午後、フランス軍艦「デュプレクス」は、堺沖から短艇2隻を降ろし、1隻は水深測量をしていた。もう1隻から水兵13名が上陸、言葉が通じないこともあって市民に乱行をしたらしい。急報を受け6番・8番小隊が急行すると、隊旗を奪い拳銃を撃って逃げた。8番小隊西村左平次は、軍監の指令を得ずに発砲、20分の銃撃戦で13名を倒し、生存者は1名だったという。

欧米人の間では、フランス兵は事件の直前まで、子どもらにパンを与え、市民の微笑を誘っていた。非武装の外国人に加えられた野蛮な行為と言われていた。日仏の間では事実認識が大きく違い断定し難いが、当時の条約では、居留地から3里の遊歩が禁じられており、フランス側に落ち度があっ